

中間圏・熱圏・電離圏研究会スケジュール

11月13日 (火) 13:00-18:00

13:00-13:10 研究集会開催挨拶 熊谷博(NICT電磁波計測研究センター長)

サイエンスセッション テーマ：MTI上下結合の物理

13:10-13:20 今年のテーマの概略など 坂野井和代(駒沢大)・細川敬祐(電通大)

13:20-14:20 基調講演 1:

中緯度の電離・中性大気相互作用と電離圏結合 山本衛(京大RISH)

14:20-14:40 休憩

14:40-15:40 基調講演 2:

大気潮汐波による上下結合

---美しい潮汐と美しくない潮汐---- 中村卓司(京大RISH)

15:40-16:00 休憩

16:00-17:20 関連講演 1:

雷・スプライトによる対流圏から電離圏までの結合

足立透(京大RISH)・平木康隆(京大)

17:20-17:40 休憩

17:40-18:00 サイエンスセッション・ポスター概要紹介

11月14日 (水) 9:00-18:00 (懇親会18:00-20:00)

サイエンスセッション

9:00-10:00 基調講演 3:

赤道域における対流圏活動と熱圏・電離圏擾乱との関係 小川忠彦(名大STEL)

10:00-10:10 休憩

10:10-11:30 関連講演 2:

赤道域に見られる対流圏活動と電離圏構造 堀之内武 (京大RISH)

中間圏重力波の大気光イメージング観測

鈴木臣（電通大）、塩川和夫、大塚雄一、小川忠彦（名大STEL）、
中村卓司（京大RISH）、細川敬祐（電通大）

11:30-11:40 MTIハンドブックの紹介 細川敬祐（電通大）

11:40-13:20 昼休み

13:20-16:30 MTI-電離圏の利用と影響に関するシンポジウム合同セッション

13:20-13:30 電離圏の利用と影響に関するシンポジウム開催趣旨説明 石井（NICT）

13:30-13:50 寺沢敏夫（東工大）、中村卓司（京大）、佐川宏行（東大）
「流星レーダーによる高速星間塵・宇宙線検出の試みについて」

13:50-14:10 日置幸介（北大） 他
「大気にトラップされた地震波：GPS-TECによる観測」

14:10-14:30 Elvira Astafyeva（北大） 他
「千島弧で発生した三つのメカニズムの異なる地震に伴う電離圏擾乱の比較」

14:30-14:50 西谷望（名大・STEL） 他
「北海道-陸別短波レーダーの現況報告」

14:50-15:00 休憩

15:00-15:20 大塚雄一（名大STEL） 他
「中低緯度における熱圏風の磁気共役点観測」

15:20-15:40 齊藤昭則（京大・理）、IMAP衛星ワーキンググループ
「IMAP衛星とISS-IMAPの現状と今後」

15:40-16:00 島田政信（JAXA）
「ALOS搭載PALSARによる電離層擾乱の観測」

16:00-16:20 石井守（NICT）
「実利用のための電離層研究」

16:20-16:30 休憩

16:30-18:00 合同ポスターセッション

18:00-20:00 懇親会 (NICT交流棟)

11月15日 (木) 9:00-17:10電離圏の利用と影響に関するシンポジウム

9:00-10:20 座長：斎藤昭則 (京都大理)

日置幸介 (北海道大学理学研究院)

「H-IIAロケットの打ち上げに伴う電離圏の消失と電波天文学への応用」

Sergey Shalimov (名古屋大学太陽地球環境研究所)

「Comparisons of planetary wave periodicities in the mesosphere and ionosphere」

西谷 望 (名古屋大学太陽地球環境研究所)

「SuperDARN北海道-陸別短波レーダーの初期結果について」

小川忠彦 (名古屋大学 太陽地球環境研究所)

「北海道-陸別短波レーダーで観測された電離圏E層エコー」

10:20-10:35 休憩

10:35-12:15 座長：松永圭左 (電子航法研究所)

真鍋英記 (航空局 管制技術課 航空衛星室)

「MSASの性能と電離圏の影響」

星野尾一明 (電子航法研究所)

「MSAS性能向上について」

近藤俊一郎 (東京海洋大学)

「電離層シンチレーションの影響下におけるGPS受信機の性能評価」

藤田征吾, 杉本末雄 (立命館大学理工学部)

「GEONETデータを用いるGRモデルによる日本近郊のVTECの推定アルゴリズム」

12:15-13:15 昼食

13:15-14:55 座長：西谷 望（名古屋大学 太陽地球環境研究所）

大塚雄一（名古屋大学 太陽地球環境研究所）

「インドネシアにおける光・GPS・レーダーを使った電離圏観測」

齋藤 享（情報通信研究機構）

「シンチレーション及び赤道横断伝搬観測によるプラズマバブルのモニタリング」

宇治川智、中田裕之、島倉信（千葉大学大学院工学研究科）

「太陽活動極大期における東南アジアからのVHF帯電波伝搬に対する赤道異常の影響」

原岡 充（(社)日本アマチュア無線連盟）

「中短波帯における超マルチホップの可能性の報告」

阿部 琢美（宇宙航空研究開発機構）

「観測ロケットを用いた電離圏研究と戦略」

14:55-15:10 休憩

15:10-16:50 座長：大塚雄一（名古屋大学 太陽地球環境研究所）

齊藤 昭則（京大理）、大塚 雄一（名大STE研）、津川 卓也（名大STE研）

「日本のGPS受信機網を利用した超高解像度全電子数観測」

津川 卓也（名大STE研）、大塚 雄一（名大STE研）、齊藤 昭則（京大理）

「北米のGPS受信機網を利用した広域・高解像度全電子数観測」

山本 衛（京都大学生存圏研究所）

「衛星ビーコン観測用2周波デジタル受信機-システム開発とテスト観測状況-」

丸山 隆（情報通信研究機構）

「日本上空の標準TECモデルの構築」

陣 英克（情報通信研究機構）、三好 勉信（九州大理）、藤原 均（東北大理）、品川 裕之（情報通信研究機構）、石井 守（情報通信研究機構）、大塚 雄一（名大STE研）、齋藤 昭則（京大理）

「大気圏-電離圏領域結合シミュレーションモデルの開発」

16:50-17:10 総合討論

** ポスター一覧 **

P1 五井紫、齊藤 昭則、西岡 未知 (京大理) ほか

「GRACE 衛星とGPS受信機網を用いたプラズマ圏の電子密度変動の研究」

P2 林 秀和・西谷 望・小川忠彦・大塚雄一・津川卓也 (名大STEL)、細川敬祐 (電通大)、齊藤昭則 (京大理)、北海道-陸別HFレーダー研究グループ

「2006年12月15日に北海道-陸別HFレーダーとGEONETで観測された大規模伝搬性電離圏擾乱」

P3 川原琢也 (信州大工)

「南北極域設置ナトリウム温度ライダー 現状と計画」

P4 大山伸一郎 (名大STEL)

「非干渉散乱レーダーの高時間・高空間分解能データを用いた研究紹介」

P5 斎藤 享 (NICT)

「MULレーダー・赤道大気レーダーによる電離圏観測」

P6 津川卓也 (名STEL)、塩川和夫 (名大STEL)、大塚雄一 (名大STEL)、小川忠彦 (名大STEL)

「北米GPS-TECマップで観測された電離圏トラフ及び非伝搬性電離圏擾乱イベント」

P7 上本純平(東北大), 小野高幸(東北大), 丸山隆(NICT), 斎藤享(NICT), 飯島雅英(東北大), 熊本篤志(東北大)

「Observations and model calculations of the F3 layer in Southeast Asia」

P8 西岡未知、齊藤昭則 (京大理)

「プラズマ・バブルの到達高度に関する研究」

P9 高橋幸弘、坂野井健、藤原均、近藤哲志 (東北大理)、吉田和也、坂本祐二 (東北大工)

「スプライト・地球ガンマ線衛星計画」

P10 林 剛久、田中孝市、高橋賢彦、福永真人 (巣鴨高校)

「FM放送を用いた父島でのスポラディックE層の観測」

P11 中村真帆 (NICT)、丸山 隆 (NICT)、師玉康成 (信州大工)

ニューラルネットによる電離圏変動予測システム